

飲み会の 続きは 病院？

学生の事故が増えています。
飲み会のあと、怪我をしたり、
病院に運ばれたりしています。
あなたにも起こり得る不幸です。
飲酒で命を落とすこともあるのです。

実話をもとにした
マンガ「飲み会の続きは病院？」を
Twitter (@noaruhara) で公開中！



www.ask.or.jp

イッキ飲ませやアルハラの情報についてはWEB サイト

イッキは命にかかわる飲ませ方です。



イッキ飲み防止連絡協議会

後援：文部科学省 / 厚生労働省 / アル法ネット

協力：全国大学生生活協同組合連合会 / 日本アルコール問題連絡協議会

協賛：ビール酒造組合 / 日本酒造組合中央会 / 日本蒸留酒酒造組合 / 日本洋酒酒造

組合 / 全国小売酒販組合中央会 / 日本洋酒輸入協会 / 白子町温泉ホテル協同組合 /

株式会社ユーキャンバス / 株式会社毎日コムネット

デザイン協力：サントリーホールディングス株式会社 / 株式会社サン・アド



ゲコくん



知ってください。

飲酒は、怪我、病気、死亡の入り口になることもあるのです。

飲み会主催者・参加者の

「5つの責任」

心得

1 アルハラは無くすべし

飲酒にまつわる嫌がらせ・人権侵害をしない。

飲めない人への配慮として、ノンアルコール飲料を用意すること。

2 吐く人を出すべからず

「吐けば大丈夫」という考えは非常に危険である、と認識すること。
限界以上に飲ませないように心がけること。

3 酔いつぶれた人が出たら、介抱し、保護するべし

決して放ったらかしにしてはいけない。

救急医療に連絡するなどの対処をとること。

4 20歳未満に飲酒させるべからず

法律で禁止されている。20歳未満は身体が未発達なため、
飲酒による影響が大きいということを忘れないこと。

5 車を運転する予定の人に飲酒させないこと

飲酒した人はもちろん、勧めた人も法的に罰せられる。
飲酒運転が惨劇を生み出すことを理解すること。

◎ アルハラとはアルコールハラスメントの略。
飲酒にまつわる嫌がらせ、人権侵害です。

酔いつぶれた人には
「適切な介抱」を

- ・絶対に一人にしない。「つぶれ部屋」に放置しない。
- ・衣服をゆるめて、楽にしてあげる。
- ・体温の低下を防ぐために、毛布などをかけて温かくして寝かせる。

・吐きそうになったら、抱き起こさず、吐瀉物による窒息を防ぐため、横向きの状態(回復体位)にして吐かせる。

「回復体位」は
酔いが「回復する
体位ではない」



酔いつぶれた人を横向きに寝かせる「回復体位」と呼ばれる寝かせ方では、酔いは回復しない！

必ずつきそって様子を見よう！

長時間「回復体位」にしていると、下になった部分の血液循環が悪くなるので、約30分おきに体を反転させ「反対向きの回復体位」にしよう。



—第1段階—
ほろ酔い
(気持ちがほぐれる)

大脳新皮質がマヒ。いい気分でも油断禁物！

—第2段階—
酩酊
(足元がふらつく)

大脳辺縁系にマヒが及ぶ。もう飲むのはストップ！

—第3段階—
泥酔
(酔いつぶれる)

脳全体がマヒし脊髄にも及ぶ

—第4段階—
昏睡→死
(何としても起きない)

マヒが脳幹・脊髄呼吸中枢のある延髄に至る

すぐに救急車を
呼ぶべき状態

- ・大イビキをかいて、ギョツとつねっても、反応がない。
- ・ゆすって呼びかけても、まったく反応がない。
- ・体温が下がり、全身が冷たくなっている。
- ・倒れて口からアワをふいている。
- ・呼吸が異常に早くて浅い。
- ・時々しか息をしていない。

周りの人たちも
飲みすぎるのを
防いであげるようにしよう



急性アルコール中毒の
状態。酔いつぶれた人には
「適切な介抱」が必要!!!



実際にあった「酔ったときに起きた出来事」をマンガ「飲み会の続きは、病院？」で描いています。Twitter@noaruhara / Facebook@noaruhara でいらんください。

